

3 D 腹腔鏡手術システム
エネルギー手術システム
腹腔鏡用 3 C C D カメラヘッド
腹腔鏡用ビデオシステムセンター
仕様書

平成 2 8 年 1 月

社会福祉法人 恩賜
財団 済生会川内病院

平成28年 1月 25日

入札業者 御中

鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会川内病院

用度課課長代行 橋之口 秀憲

(公 印 省 略)

備品購入(仕様書)について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
早速ですが、当院としましては別紙仕様書の通り購入を計画しております。つきましては仕様書(No.15-72)を作成しましたので、該当するものであれば下記の書類等を準備され期限までに提出して頂きますようお願い致します。また、該当しない場合は、ご面倒でも応札仕様書にその旨を記載され提出して頂きますよう重ねてお願い致します。

以上

記

- ・ 応札仕様書
- ・ 該当機種のカatalog
- ・ 備品見積書(税込)
- ・ 消耗品見積書
- ・ 保守に関する資料

入札日時：平成28年2月12日(金) 14時00分

入札会場：新管理棟4階 第一会議室

問合せ先

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会川内病院

TEL 0996-22-8936(直通) FAX 0996-22-8949

担当者：統括診療部長 兼 外科部長 有留 邦明

用 度 課 大久保 淳平

仕 様 書

I. 概要

3D内視鏡手術システム他1式は、下記に示す調達物品であり、本仕様書に示す性能・機能を満たし、かつ当院の運用に沿った装置・システムであること。

II. 調達内容

3D内視鏡手術システム他として調達する物品の名称、型式、数量及び構成内訳は下記の通りとする。

調達物品名：オリンパス(株)製 3D内視鏡手術システム他 一式
(内訳)

1. 3D腹腔鏡システム 一式

1. システム本体

1-1-1 EVIS EXERAⅢ ビデオシステムセンター CV-190 × 2

1-1-2 VISERA ELITE 高輝度光源装置 CLV-S190 × 1

1-1-3 3D ビデオプロセッサ 3DV-190 × 1

1-1-4 リモート付き光源ケーブル(1.8m) MAJ-1953 × 1

1-1-5 SDI ケーブル(2.5m) MAJ-1951 × 2

1-1-6 3G-SDI ケーブル(3m) MAJ-2015 × 1

1-1-7 3G-SDI ケーブル(8.5m) MAJ-2016 × 3

2. 3Dビデオスコープ

1-2-1 ENDOEYE FLEX 3D LTF-190-10-3D × 2

1-2-2 滅菌トレー × 2

3. 動画・静止画記録装置

1-3-1 ハイビジョン画像記録装置 IMH-20 × 1

1-3-2 ポータブルメモリー MAJ-1925 × 1

4. 3Dモニター・ワークステーション

1-4-1 モービルワークステーション WM-NP2 セット4 × 1

1-4-2 24型 3D対応液晶モニター LMD-2451ST × 2

1-4-3 3G/HD/SD-SDI/入力アダプター BKM-250TG × 1

1-4-4 サブモニタースタンド MS-BA1600-26 × 1

1-4-5 3D偏光メガネ BKM-30G × 5

1-4-6 3D偏光メガネ(クリップタイプ) BKM-31G × 5

5. 高速気腹装置

1-5-1 高速気腹装置 UHI-4 × 1

1-5-2 排煙用フットスイッチ MAJ-1939 × 1

2. エネルギー手術システム 一式

- 2-1 超音波凝固切開装置 USG-400 × 1
- 2-2 高周波焼灼電源装置 ESG-400 × 1
- 2-3 サンダービートトランスデューサー TD-TB400 × 2
- 2-4 ソニックビートトランスデューサー TD-SB400 × 2
- 2-5 エナジーカート TC-E400 × 1
- 2-6 通信ケーブル 0.25m MAJ-1871 × 1
- 2-7 ドッキング固定具 MAJ-1876 × 1
- 2-8 通信ケーブル 10m MAJ1872 × 1
- 2-9 Aアダプター MAJ-619 × 1
- 2-10 シングルペダルスイッチ WB50403W × 1
- 2-11 ESG-400 用 A コード(TURis 用コード) WA00014A × 1

3. 腹腔鏡用 3CCD カメラヘッド 一式

- 3-1 HD 3CCD カメラヘッド(オートクレーブ対応) CH-S190-XZ-E × 2
- 3-2 光学視管 0° φ5.4mm WA00014A50372B × 2
- 3-3 ライトガイド WA03310A × 2

4. 腹腔鏡用ビデオシステムセンター

- 4-1 VISERA ELITE ビデオシステムセンター OTV-S190 × 1
- 4-2 光源ケーブル MAJ-1959 × 1
- 4-3 ポータブルメモリー MAJ-1925 × 1

III. 導入場所

社会福祉法人 ^{恩賜}財団 済生会川内病院 手術室

IV. 調達物品に備えるべき技術的要件の概要・本入札における評価基準

- (1) 本品調達物品に係る性能機能及び技術等（以下「性能」という。）の要求用件（以下「技術用件」という。）は別途に示すとおりである。
- (2) 技術的要求用件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は、必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能がこれを満たしていないとの判断がされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 本入札は最低価格落札方式とするが、予定価格を超えた場合は落札対象から除外する。但し、全社が予定価格を超えた場合はこの限りではない。
- (5) 必要書類を提出する際は、封書に封印をして提出すること。また、見積書には単品ごとの定価・実納入価も可能な限り記載すること。
- (6) 落札業者決定については、最低価格落札方式であるため、即日開札・通知とする。

調達物品に備えるべき技術的要件
(性能・機能に関する要件)

1 3D 腹腔鏡手術システム 一式

1-1 2眼方式による3D画像

1-1-1 2眼方式の採用による立体感を実現できること。

1-2-2 HDのCCDを先端に2枚搭載し、高精細な3D観察が可能であること。

1-2 先端CCD方式による鮮明な視野

1-2-1 深い観察深度(18~100mm)により、ピント調整の手間が不要であること。

1-2-2 先端部CCDの発熱効果により、レンズのくもりが低減されていること。

1-3 先端湾曲機能による優れた観察範囲

1-3-1 先端部の4方向100°湾曲が行えること。

1-3-2 3Dでは技術的に難しいイメージローテーションが可能で、自由な視野展開ができ、術野の正面視や裏側まで観察が可能であること。

1-4 NBI(Narrow Band Imaging)対応

1-4-1 狭帯域光による特殊光観察(粘膜表層の毛細血管や微細構造の強調表示)が可能なこと。

1-4-2 光源フィルタの構成を最適化することで、NBI観察時に従来比1.2倍の明るさを実現している。

1-5 豊富な3D出力形式に対応

1-5-1 モニター出力:3G/HD-SDI(3G Dual-Stream)×2, DVI-D×1
レコーダー出力:3G/HD-SDI×1を備えていること。

1-6 システム互換性

1-6-1 2Dの先端湾曲ビデオスコープ、硬性ビデオスコープ、軟性ビデオスコープ及び2Dのカメラヘッドを同一のシステムにて制御可能であること。

2 エネルギー手術システム 一式

2-1 優れた切開・凝固能力

2-1-1 ハイパワーカットサポート機能が搭載されていることにより、組織を切り始める際、瞬間的に設定を上回る高出力を投入することで、切り始めが安定し出力開始直後からスムーズな切開操作が可能なこと。

2-1-2 ファーストスパークモニター機能によって、デバイスと組織の間で発生するスパークが必要最小限となるように高周波電圧の出力を制御され、組織への過剰な侵襲の軽減が期待できること。

2-2 汎用性

2-2-1 全16種類のモノポーラ/バイポーラモードを搭載しており、腹腔鏡下手術、開腹手術、TUR等の幅広い手技に対応が可能であること。

2-3 操作性

2-3-1 フロント操作部へのタッチパネル採用により、術前・術中の操作を簡単に行うことが可能であること。

2-3-2 設定値メモリー機能により、事前に登録した好みの設定値を手術時に簡単に検索し、セッティングを行うことが可能であること。

2-4 電解質溶液下 TUR への対応

2-4-1 生理食塩水等の電解質溶液下における TUR を実施可能であること。

2-4-2 優れた放電性能により、素早く安定した放電が可能であること。

2-4-3 蒸散電極使用時の出力時間を十分に備えており、蒸散効率が優れていること。

2-5 システム性

2-5-1 バイポーラエネルギーと超音波エネルギーを同時出力する、腹腔鏡用エネルギーデバイスが使用可能であること。

2-5-2 当院保有の高速気腹装置との組合せにおいて自動排煙機能を使用することが可能であり、クリアな視野を確保することが可能であること。

3 腹腔鏡用 3CCD カメラヘッド 一式

3-1 Full HD 対応 3CCD 方式による高精細画像

3-1-1 Full HD 対応の 3 つの CCD を搭載することにより、色再現性が高く精緻な^{せいち}画像を得ることが可能なこと。

3-1-2 OTV-S190 ビデオシステムセンターとの接続で、精緻な手技に適した高精細観察像が得られること。

3-2 優れた操作性

3-2-1 3 つのリモートスイッチにより、画像取り込みや露出調整、感度調整などの操作を手元で行えること。

3-3 光学電動ズーム

3-3-1 光学 2 倍電動ズーム機能により、スイッチ操作によるズーム調節が可能なこと。

3-3-2 光学ズームの機能により画質の劣化無く拡大観察が可能で、対象物から離れた位置からでも精緻な観察ができること。

3-4 電動フォーカス

3-4-1 電動フォーカス機能により、スイッチ操作によるピント調節ができスコープの進退と連動した、片手でのピント調節が可能であること。

3-5 NBI (Narrow Band Imaging) 対応

3-5-1 狭帯域光による特殊光観察(粘膜表層の毛細血管や微細構造の強調表示)が可能なこと。

3-5-2 光源フィルタの構成を最適化することで、NBI 観察時に従来比 1.2 倍の明るさを実現している。

3-6 オートクレーブ対応

3-6-1 完全防水ですみずみまで洗浄でき、薬液浸漬に加え、オートクレーブ滅菌にも対応していること。

4 腹腔鏡用ビデオシステムセンター 一式

4-1 互換性

4-1-1 当院保有の先端湾曲ビデオスコープ、硬性ビデオスコープ、軟性ビデオスコープ及び 1CCD/3CCD のカメラヘッドを同一のシステムにて制御可能であること。

4-2 高画素 CCD スコープ対応

4-2-1 フルHD画質を16:9サイズでモニター出力が可能であること。

4-3 優れた観察性能

4-3-1 「動き適応型3次元ノイズリダクション機能」を搭載し、ノイズだけを効果的に除去可能であること。

4-3-2 スコープ先端部の温度を安定的にコントロールする機能を搭載し、先端部にヒーター機能を搭載したスコープとの組み合わせにおいて、術中のくもりを抑制できること。

4-3-3 プリフリーズ機能により、最もブレの少ない静止画像を自動選択して表示が可能であること。

4-3-4 構造強調、輪郭強調により、観察シーンに応じた最適な画像強調設定が可能であること。

4-4 周辺機器のコントロール

4-4-1 各種周辺機器とのコントロール機能を有しており、リモート操作が可能であること。

4-5 静止画像記録

4-5-1 USBメモリーカードを使用することにより静止画記録が可能であること。

5 その他

5-1 配送費、組立設置費、試運転調整費、既存品搬出費、解体処分費等は込みとすること。組立設置費には、床張替え及び壁紙張替え費用も含むものとする。

5-2 物件は未使用の新品であること。

5-3 下取り対象物件がある場合、下取りとすること。また、下取り費用が発生する場合は下取り費用のみを記載した見積書を提出すること。

5-4 記物件の納品完了(検収日)の期限は、平成28年3月31日までとする。

5-5 入札機器の医療用器具に関しては、入札時点で薬事法に定められている薬事の承認を得ている物品であること。

5-6 指定された納入場所において本体の据付、運転、調整を行うこと。但し、代理店を通じて納品する場合、メーカー及びディーラーは必ず立ち会うこと。メーカー単独は不可。

5-7 本装置の使用者及び関係者に対してメーカー担当者より操作説明・保守等についての説明、教育を行うこと。

5-8 納品引渡しは、全ての機器が正常に作動し、即使用出来る事を確認し、検収報告書(要確認)、取扱説明書等を提出、当院スタッフへの取扱説明した上で納品完了とする。なお、書類上不備のある場合はこれを却下する。

5-9 取扱説明書等(取扱説明書・保証書・緊急連絡網・日常点検簿)を全てバインダー等にファイリングして提出すること。

※不備の場合は納品検収とは認めない。日常点検簿はデータとしても提出すること。

5-10 アフター体制が万全であり、緊急連絡網が確立されていること。

5-11 修理・問い合わせ等が発生した場合、迅速に対応できること。

5-12 本装置に関し、使用するであろう消耗品がある場合は、全て見積書も添付すること。但し、メーカーが直接納品する場合、参考価格として提出すること。

- 5-13 保守等を締結する必要がある装置に関しては、その仕様書・見積書を添付すること。
なお、今回はフルメンテナンス契約(定期点検：年1回)の金額も評価に加味するため可能な限り実納入価に近い形で見積ること。
- 5-14 日本語の操作マニュアルを提供するものであること。
- 5-15 本装置納品完了後18ヶ月は無償保証期間とすること。
- 5-16 点検が必要である装置に関しては、納品引渡し完了、1ヶ月後、6ヶ月後、1年後定期点検(無償点検)を実施し、報告書を提出すること。
- 5-17 メーカーが推奨する日常点検簿(チェック表)を添付すること。無い場合は作成すること。
- 5-18 取扱説明を実施する際、説明内容の議事録をとり、また説明会を実施している写真を添付し提出すること。
※議事録は、説明日時・説明者名・出席者名・説明項目・説明した内容及び質問等があった際、質疑応答の内容も記載すること。
※写真は、説明をしている側からの撮影とし、受けている者の顔がわかるものであること。
- 5-19 過去3年以内に、当院に対して納品または保守の実績があること。但し、病院側が承認した場合は可とする。
- 5-20 見積金額(税込み本体)は万円単位とし、また購入決定業者は売買契約書を提出すること。
- 5-21 本仕様に関して疑義が生じた場合には、担当者と協議しその指示を仰ぐこと。
また、本件買入の際に知り得た情報については、第三者に対して絶対に漏洩してはならない。
- 5-22 本入札に対し辞退する場合は、別添「辞退届」に必要事項を記載し、封書に封印して提出すること。辞退するときのみ事前提出可とし、その際は用度課担当者へ直接提出すること。
- 5-23 装置支払は、検収終了月の末締め2ヵ月後より支払い開始とし、6ヶ月以内に完了とする。

以上